

本書は概要です。ここに記載されていない特殊用途については問い合わせてください。

SUNTEC自律型ミキサーH2Rは、ボイラーやバーナーに注入される天然ガス流量にかかわらず、安定的に水素と天然ガスを混合しつづけるシステムです。

## 用途

SUNTEC H2R自律型ミキサーは、水素生成が局所的に行われるガス調整機器が水素最大60%の混合物で作動するようにになっています。

CO2排出を減らす必要があり、燃焼用水素量を設定できるガス設備で、SUNTEC H2Rを使用することを推奨します。ガスと水素の圧力を監視することで、本製品は混合物の水素率を保てます。

## 作動原理

### 安全弁

H2R自律型水素ミキサーには、直接作用型で電動式のAクラス自動安全弁が1つ付いています。作動していない時、安全弁は閉じています。よって、水素はミキサーを通過しません。天然ガス管に接続された圧力監視スイッチが開放信号を送ります。天然ガス流がなければ、水素供給は遮断されます。

通電するとコイルが開き、水素流が入口チャンバーから出口チャンバーへと放出されます。

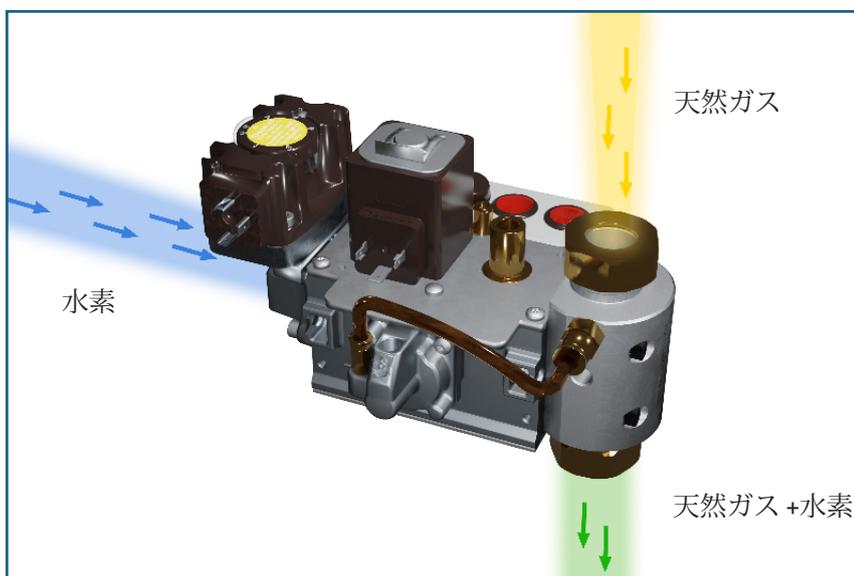
電源を切ると、安全弁が0.2秒以内に水素流を遮断します。

### 水素率設定

ミキサーの上部にあるネジで混合物に必要な水素率を設定できます。ボイラーやバーナーが最大容量で作動している時、水素量を調整しなければいけません。機器が最小容量で作動している時も、水素量を調整しなければいけません。サーボレギュレーターの上にある設定ネジで、この調節をします。

### 電子管理

電子カードはミキサー側に取り付けられていて、強制作動モードまたは自動モードで作動させることができます。強制作動モードは、取付け中に水素率を設定できるので便利です。2つの圧力監視スイッチ（天然ガスと水素）からの2つの出口信号はコイル供給上流に直列接続されていて、電磁弁を開けます。ミキサーが開くと、箱の上の赤いライトが光ります。



- 電源につなぐだけ：取付け簡単で使いやすい
- 水素率を最大60%まで設定可能
- 自律型システム：ボイラーやバーナーの設定を変更する必要なし
- すべての調整機器で使用可能
- すべてのガス（天然ガス、LPG、水素、バイオメタン）に対応したミキサーシステム

## 技術仕様

### 概要

最大使用圧力	天然ガス：150 mbar / 水素：200 mbar
周囲温度範囲	-20°C to +60°C
使用可能ガス	天然ガス、バイオガス、水素
本体	アルミニウム
重量	3 100 g
ガス管の圧力損失	入口ガス圧20 mbar：最大2.5 mbar 入口ガス圧150 mbar：最大10 mbar
機械的接続	水素：フランジ DN15 (Rp1/2") または DN20 (Rp3/4") 天然ガス：DN25 (1") または DN 50 (2")
圧力タップ	G1/8" 接続
入口ストレーナー	メッシュサイズ：0.6 mm. 交換可能フィルター
圧力スイッチ	水素の場合、入口フランジ上 天然ガス用出口管上(差圧)

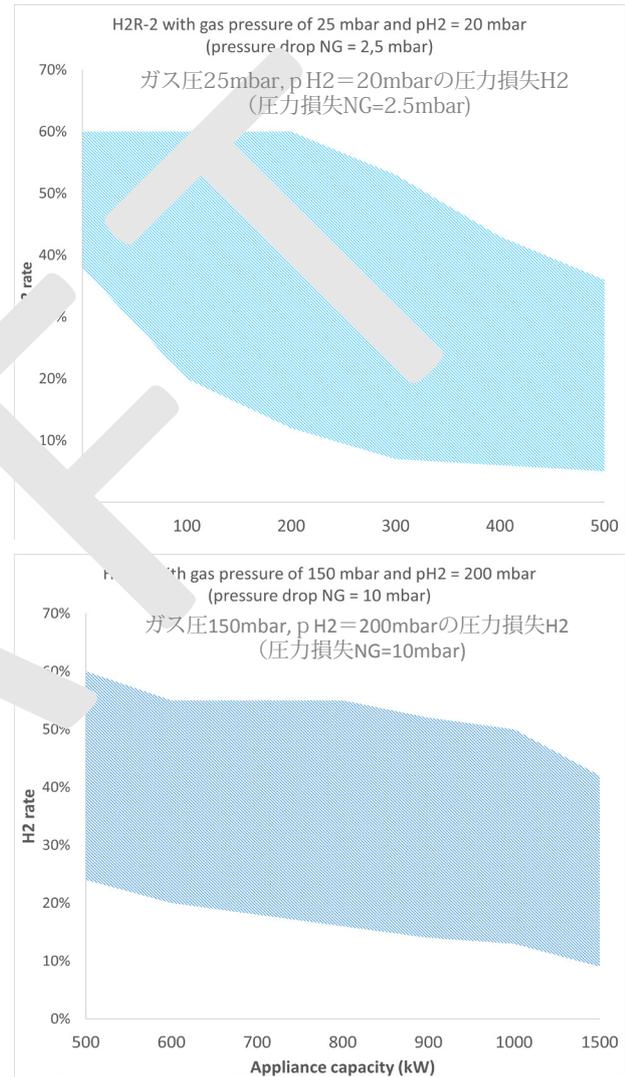
### 安全弁の特性

漏れクラス	クラスA
オープニング時間 (EN 161)	< 0.5秒
クローズング時間 (EN 161)	< 0.2 秒
電圧	230 V AC, 50/60 Hz
消費	17 VA
IP	EN 60529 に準拠してIP54 (適切なコネクタの場合)。

### 圧力調整器

圧力調整器	水素流で精度+/-3%。
-------	--------------

## 流量曲線



## 寸法

